



◆ 気象年鑑 2016 年版のご紹介 (6 月下旬発売予定)

気象年鑑 2016 の「特集」は『火山噴火ーそのメカニズムと減災』としています。

この特集は平成 26 年 9 月 27 日の御嶽山の突然の噴火、その被害がわが国では戦後最悪の火山災害になったこと、その後、平成 27 年 5 月 29 日には口永良部島の噴火があったこと等を踏まえ、火山防災に対する国民の関心の高いことから、これらに関する気象庁の取組みなどについて、気象庁気象研究所 火山研究部長 山里平様に寄稿して頂きました。

特集記事は次の章で構成されています。

「日本の活火山」では、活火山の定義、日本の活火山の分布、

「火山噴火のメカニズム」では、様々な噴火様式(ハワイ式噴火、ストロンボリ噴火等)がカラー写真付き解説されており、また、マグマについては、ガスや上昇速度などについて、解説されています。

「火山噴火に伴う諸現象と災害」においては、火砕流、泥流・土石流、山体崩壊(カラー写真付)などの他、火山災害の特徴やハザードマップなどについて解説されています。

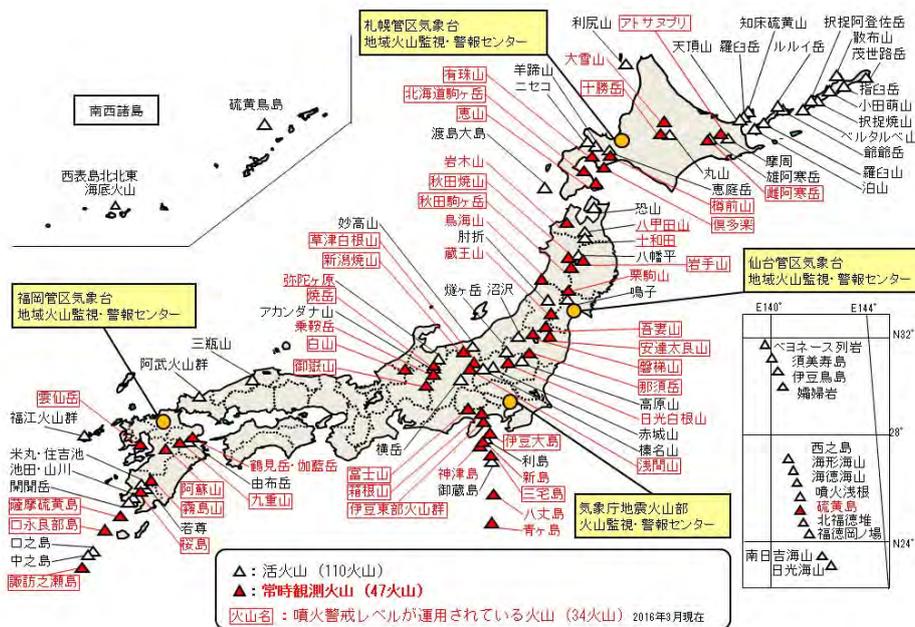
「火山の観測」では、常時観測火山や実際の観測方法が解説されています。

「火山の防災情報」については、実際の防災上の基軸となる噴火警戒レベルについて詳述されています。

「火山噴火予知の実際ー最近の事例から」の章では、2000 年の有珠山の噴火、三宅島噴火、2009 年の浅間山噴火、2011 年の霧島山(新燃岳)噴火、2014 年の御嶽山の噴火、2015 年の口永良部島噴火、最近の桜島の噴火などについて、詳述されています。

「最新の火山監視技術ー気象研究所の研究から」では、火山活動の評価と予測について解説されています。

これらの関連としては、『気象業務はいま 2015(気象白書)』にも特集がありますので、火山防災を理解する上で参考になるものと考えています。



気象庁の常時観測火山(赤字及び赤三角で示した火山)(2016年3月現在)。下線で示した八甲田山, 十和田, 弥陀ヶ原の3火山は, 常時観測火山に追加予定。

噴火警報・予報と噴火警戒レベル

種別	名称	対象範囲	レベルとキーワード		説明		
			火山活動の状況	住民等の行動	登山者・入山者への対応		
特別 警報	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域 及び それより 火口側	レベル5 避難		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要(状況に応じて対象地域や方法を判断)。	
			レベル4 避難準備		居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、要配慮者の避難等が必要(状況に応じて対象地域を判断)。	
警報	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から 居住地域 近くまで 火口周辺	レベル3 入山規制		居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活(今後の火山活動の推移に注意。入山規制。状況に応じて要配慮者の避難準備等)。	登山禁止・入山規制等。危険な地域への立入規制等(状況に応じて規制範囲を判断)。
			レベル2 火口周辺規制		火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	通常の生活。	火口周辺への立入規制等(状況に応じて火口周辺の規制範囲を判断)。
予報	噴火予報	火口内等	レベル1 活火山であることに留意		火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	通常の生活。	特になし(状況に応じて火口内への立入規制等)。

気象庁が発表する火山に関する情報

情報名	概要
噴火警報・予報	生命に危険を及ぼす火山現象の発生やその拡大が予想される場合に発表。噴火警報を解除する場合等には噴火予報を発表。
火山の状況に関する解説情報	火山活動の状況や警戒事項について、必要に応じて定期的または臨時に解説。臨時に発表する場合は「(臨時)」を付加。
噴火速報	登山者等、火山の周辺に立ち入る人々に対して、噴火の発生を知らせる。
火山活動解説資料	地図や図表を用いて、火山の活動の状況や警戒事項について、定期的または必要に応じて臨時に解説。
週間火山概況	過去一週間の火山活動の状況や警戒事項をとりまとめた資料。
月間火山概況	前月1ヶ月間の火山活動の状況や警戒事項をとりまとめた資料。
地震・火山月報(防災編)	月ごとの地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果をまとめた資料。
噴火に関する火山観測報	噴火が発生したときに、発生時刻や噴煙高度等を知らせる情報。
降灰予報	噴火による火山灰および小さな噴石の降下について知らせる。
火山ガス予報	居住地域に長期間影響するような多量の火山ガスの放出がある場合に、ガス濃度が高まる可能性のある地域を知らせる。
火山現象に関する海上警報	噴火の影響が海上や沿岸に及ぶ恐れがある場合に発表。
航空路火山灰情報	航空機のための火山灰情報。

(振興部)